

追い風だ

内山京美



⑤内山(左)は第一商事の清水社長からガソリン1年分の目録を贈られる。⑥強力サポートを得て、プロテスト合格への意欲もさらに高まった(ともに提供写真)

夢の実現へ意欲
磐田市出身、在住のアマチュア女子ゴルフアーで今年の県ジュニア選手権を制した内山京美(ひろみ、17)が、地元から強力サポートを得て、夢の実現へ意欲を高めた。
同市を中心にエネルギー

ゴルフ県ジュニア女王が第一商事とスポンサー契約締結



第一商事株式会社
▽JLPGAプロテスト 日本女子プロゴルフ協会が年1回開催。1次予選は3日間54ホール、2次予選は4日間72ホールのストロークプレーで争われ、それぞれ上位者が次のステージへ進む。最終プロテストは4日間72ホールのストロークプレーで争われ、54ホールを終えた段階で80位タイまでか、もしくは20位に8打差までの多い方に絞られ、最終日の上位20位タイまでが合格となる。

ギー供給事業などを行う第一商事とスポンサー契約を締結。同社から、遠征など移動車両のガソリン1年分の提供を受けることになった。清水聖也社長から目録を贈られ、感謝とともに「プロゴルファーを目指し、さらなる競技力向上に努めます」と決意を新たにしている。

高3の内山は、着実に力を付けて、7月の日本女子プロゴルフ協会(JLPGA)プロテスト1次予選を通過。「2次予選(9月)を突破し、ファイナル(11月)でプロ合格の条件の20位以内に入ることができるよう」と練習に励む。19日からは日本ジュニア選手権に出場。「全国の強豪と競い、上位を目指します」と最大の目標のプロテスト合格への弾みとする。

創業60年以上の歴史を持つ第一商事は、地元への感謝を込めて、スポーツ振興や次世代育成など地域貢献活動にも力を注いでおり、内山のひたむきな姿勢や挑戦する気持ちに共感。地域企業として応援したいとの思いから、後押しを決めた。清水社長は「内山選手の一層の飛躍を願うとともに、地域の皆さまと一緒に応援していきたいと思っています」とエールも送った。

(小久保 克治)

◇内山京美(うちやま・ひろみ) 2008年(平20)12月23日生まれ、磐田市出身の17歳。田原小3年でゴルフを始める。神明中を経てルネサンス豊田(愛知)3年。昨年の県女子チャンピオンシップ2位、今年の県ジュニアゴルフ選手権優勝などの実績を持つ。得意なクラブは9番アイアン。目標の選手は小祝さくら(二トリ)。身長162。